

1/28・2/11 男女共に準優勝の力走
熊日都市対抗女子駅伝・都市対抗熊日駅伝

1月28日に、第41回熊日都市対抗女子駅伝が、びぶれす熊日会館前をスタート・ゴールとする7区間(28km)で開催されました。2月11日には、第50回都市対抗熊日駅伝が、天草市役所をスタート、びぶれす熊日会館前をゴールとする14区間(103.3km)で開催されました。

菊池郡市チームは、男女共に準優勝(男子は大会新記録で準優勝)。区間賞を受賞した選手もいました。



仲間を信じて頑張った菊池郡市チームのメンバー



【菊陽町からの出場者】

第41回熊日都市対抗女子駅伝			
監督	かい 甲斐	のりこ 典子さん	
コーチ	ひらかわ あすか	平川明日花さん	
選手(2区)	たなか さえ	田中 沙英さん	区間2位
選手(3区)	ふじかわ はるか	藤川 遥さん(キヤノンアスリートクラブ九州)	区間賞

第50回都市対抗熊日駅伝			
監督	くぼた しげる	久保田 茂さん	
コーチ	ごうし さだおみ	合志 貞臣さん	
選手(10区)	さとう やまと	佐藤 大和さん	区間3位
選手(14区)	まさおか ゆうと	正岡 優翔さん	区間賞
選手	たなか かいと	田中 楓人さん	

4/12 世代を超え「本物」を体験
TGC出演者が町民と交流

4月13日にグランメッセ熊本で開催された「麻生専門学校グループ presents TGC熊本2024」の出演者が町を訪問し、町民と交流しました。

町では、町のPRや町内・地域の新たな活気づくり、にぎわいの創出を目的として、このイベントを支援しており、5月26日には総合体育館でダンスワークショップも開催されます。

TGC出演モデルがいきいき大学を訪問

ゆうちゃみさん、石川翔鈴さんが、65歳以上の町民を対象とした介護予防教室「いきいき大学」を訪問しました。

参加者が手作りの鯉のぼりの飾りを2人にプレゼントしたり会話をしたりと、世代を超えた交流に、会場は笑顔で溢れました。

代表で飾りをプレゼントした佐野正憲さん(青葉台)は「若い人と話すことは生きがいにつながる。実際に会って話して、パワーをもらえた」と笑顔で話しました。

ダンスグループが総合体育館でダンスを披露

総合体育館では、プロダンスチームのセガサミールクスが、子どもたちとダンスを通して交流しました。セガサミールクスは、主に日本初のプロダンスリーグ「Dリーグ」などで活躍しているチームです。

プロのパフォーマンスに夢中になった子どもたちは、チームメンバーへ質問したりダンスを教えてもらったりと、貴重な時間を過ごしました。

参加した高木菜那さん(馬場)は「今まで見てきたダンスで一番すごかった。ダンスを教えてもらえてとても勉強になった」とうれしそうに話しました。

4/10 現地のバドミントン指導に貢献
JICA海外協力隊員がブラジルへ派遣

久保田修世さん(新山)が、国際協力機構JICAの海外協力隊としてブラジルに2年間派遣されることを、吉本町長らに報告しました。

これは、技術や経験を持つ隊員を開発途上国へ派遣し、ボランティアを行う事業です。久保田さんは、現地のバドミントンチームの指導や大会の企画などを行います。

久保田さんは「教員になるために海外で経験を積んで、将来子どもたちと関わる上での糧にしたい」と、熱い思いを話しました。



「2年後の活動報告を楽しみにしている」と吉本町長からも激励を送った

3/26 ワールドカップベスト8
ビーチサッカー選手が活躍を報告

町を拠点に活動するアヴェルダージ熊本BS所属の松尾那緒弥選手と木船祐樹選手が、日本代表としてFIFAビーチサッカーワールドカップUAE2024へ出場したことを、吉本町長らに報告しました。

本大会は、世界各国から16チームが参加。日本代表チームは、ベスト8の成績を収めました。

両選手は、2年後の世界大会出場を目指すとともに「町からビーチサッカーの魅力を発信していきたい」と話しました。



ユニフォームを手にする松尾選手(左から2番目)と木船選手(右から2番目)



1. いきいき大学参加者と記念撮影(前列左から4番目が石川翔鈴さん、5番目がゆうちゃみさん)
2. プレゼントをもらいうれしそうなゆうちゃみさん
3. 最後には握手やハイタッチで参加者と交流した
4. ダンスを教えてもらっ子どもたち
5. ハイタッチでメンバーを見送る子どもたち
6. 圧巻のダンスパフォーマンスが披露された
7. 「ルクスポーズ」で記念撮影

4/18 町内小学校にサッカーボールをプレゼント
ロアッソ熊本「1ゴールアシスト5」プログラム

ロアッソ熊本から、町内小学校にサッカーボールが贈られました。これは、リーグ戦でロアッソ熊本が1ゴール決めるごとに、5球ずつ県内小学校にボールを寄贈するという取り組みで、熊本トヨタ自動車(株)と共同で行っているものです。

ボールを受け取った菊陽西小学校の根本校長は「子どもたちのスポーツ活動で、たくさん使わせていただく」と笑顔で話しました。



各小学校に5球ずつサッカーボールが贈られた

4/22・5/1 ご支援に感謝します
企業版ふるさと納税で寄附をいただきました

4月22日、肥後生コンサービス株式会社(熊本市南区)から企業版ふるさと納税による寄附があり、感謝状の贈呈式を行いました。松岡垂紀夫代表取締役は「町民の皆さんのライフラインに役立ててほしい」と話しました。町長は、「町のスローガンである『成長しつづける町。』の実現を目指して、町民に必要な施策などに活用させていただきたい」と応えました。



肥後生コンサービス株式会社との感謝状贈呈式
(右が松岡代表取締役)

5月1日、株式会社明和不動産(熊本市中央区)から同寄附があり、感謝状の贈呈式を行いました。川口英之介代表取締役は「熊本の未来を変えることが菊陽町で起きている。まちづくりの事業に活用させていただきたい」と話しました。町長は「これから発展を続けていくという強い思いを込めて、新駅とその周辺の整備に活用させていただきたい」と応えました。



株式会社明和不動産との感謝状贈呈式
(右が川口代表取締役)



にしやま たつき
西山 達葵さん

令和元年6月13日生まれ(南方)

いつも元気いっぱい、ブロックで剣を作って遊ぶのが好きです。ひらがなをみんなに教えてくれています。

Happy Birthday

ぼくのわたしの
誕生日



げんき保育園



さとう れいな
佐藤 令絆さん

令和元年6月7日生まれ(北新山)

友達と遊ぶことが大好きで、「一緒に遊ぼう」と声をかけ、誰とでもすぐに仲良しになることができます。